

いばらきフォローアップ問題 算数 第15回

()年()組()番 氏名

1 次の計算をしましょう。

★

(1) $\frac{1}{2} + \frac{1}{4} + \frac{2}{3}$

(2) $0.3 + \frac{2}{5}$

2 4mで480円のはり金があります。このはり金10mの代金はいくらですか。

★

3 5年1組の人数は20人です。そのうち7人がテニスを習っています。5年1組でテニスを習っている人数は、5年1組全体の人数のどれだけの割合ですか。

★★

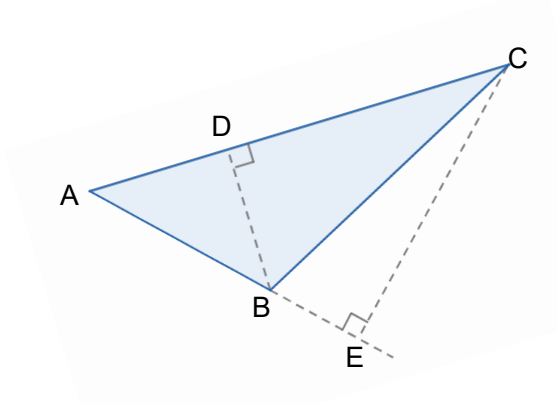
4 果汁が10%ふくまれている飲み物があります。この飲み物500mLには、何mLの果汁が入っていますか。

★★

5 5年1組では、虫歯のある人が5人います。これはクラス全体の人数の20%です。5年1組の人数は何人ですか。

★★★

- 6 下の三角形ABCの面積を求めるためには、どの部分の長さが分かればよいでしょう。下のアからカまでの中から、あてはまるものをすべて選びましょう。★★★★

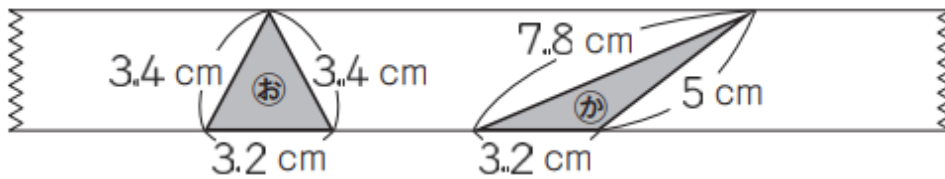


- ア 辺ABと直線CE
- イ 辺ABと辺BC
- ウ 直線AEと直線CE
- エ 辺ACと直線BD
- オ 辺ACと直線CE
- カ 直線BDと直線CE

記述式問題【理由の説明】

- 7 えいたさんたちは、テープを直線で切って、下のような㊟と㊠の2つの三角形をつくります。

★★★★★



上の㊟と㊠の三角形の面積について、どのようなことがわかりますか。

下の1から4までの中から1つ選んで、その番号を書きましょう。
また、その番号を選んだわけを、言葉や数を使って書きましょう。

- 1 ㊟の面積のほうが大きい。
- 2 ㊠の面積のほうが大きい。
- 3 ㊟と㊠の面積は等しい。
- 4 ㊟と㊠の面積は、このままでは比べることができない。

令和5年度

いばらきフォローアップ問題 算数 第15回 解答用紙

()年()組()番 氏名

①	(1)	(2)
②		円
③		
④		mL
⑤		人
⑥		
⑦	番号	
	(わけ)	

令和5年度

いばらきフォローアップ問題 算数 第15回 解答

()年()組()番 氏名

1	(1) $1\frac{5}{12}$ $\left(\frac{17}{12}\right)$	(2) $\frac{7}{10}$
2	1200 円	
3	0.35	
4	50 mL	
5	25 人	
6	ア、エ	
7	番号 3	
	<p>(わけ)</p> <p>三角形の面積は、底辺×高さ÷2で求めることができます。㊦と㊧の底辺は、どちらも3.2cmなので等しいです。㊦と㊧の高さは、テープのはばがどこも同じ長さなので等しいです。だから、㊦と㊧の面積は等しいです。</p> <p>答え方のポイント</p> <p>この問題では、<u>平行な二つの直線のはばは実際には示されていませんが、どこでも等しいことをつかむことがポイント</u>です。二つの三角形で、3.2cmの辺を底辺としたとき、そのはばが二つの三角形の高さになります。</p> <p>二つの三角形の面積が等しい理由を記述するときに、次の①、②がどちらも書かれているか確認しましょう。</p> <p>① 三角形㊦と三角形㊧の底辺の長さが等しいことを表す言葉や数</p> <p>② 三角形㊦と三角形㊧の高さが等しいことを表す言葉</p>	